

ぎふけん 月刊報

加古川市議会事務局

令和7年(2025年)4月1日 No.630

令和7年第1回市議会(定例会)が開催されました

第1回市議会(定例会)は、2月20日から3月24日までの33日間の日程で行われました。会期中、令和7年度一般会計予算など市長提出議案43件と、議員提出議案の会議案2件について審議され、いずれも原案のとおり可決、同意、推薦されました。代表質問は、3月3日に各会派を代表する5人の議員によって行われ、一般質問は、3月4日及び5日に16人の議員によって行われました。また、請願1件が提出され、不採択となりました。

令和7年度一般会計予算を可決

市長から提出された令和7年度一般会計予算案については、本会議において所管の常任委員会に付託後、各委員会の審査を経て、3月24日に本会議で質疑及び討論の結果、賛成多数で可決されました。その主な内容は次のとおりです。

○総務費

総務管理費におけるスマートシティ・DX推進事業の公共施設等予約システム構築業務委託料1,853万5,000円について、対象施設数と受付開始時期を質問したのに対し、企画部から「93施設において、令和8年1月からの予約受付開始を予定している」との答弁がありました。

他の委員から、スマートロックを導入する施設を質問したのに対し、「加古川市民交流ひろばへの導入を予定している。また、部活動の地域展開を見据え、学校1校への導入を検討している」との答弁がありました。

戸籍住民基本台帳費における戸籍事務事業の振り仮名等の通知書作成業務委託料578万9,000円について、通知書の送付対象者を質問したのに対し、市民協働部から「令和7年5月26日時点で本籍地が市内にある者、約23万人に対し戸籍の世帯ごとに住所地へ送付する予定であり、通知はがきは約14万通になると見込んでいる」との答弁がありました。

さらに委員から、戸籍法の改正による振り仮名の制約について、市民への周知方法を質問したのに対し、「法務省が作成しているリーフレットを窓口に配置するほか、広報紙や市ホームページ、SNS等で周知を行う予定である」との答弁がありました。

選挙費における参議院議員選挙事業1億1,987万1,000円に関連して、高校に設置する期日前投票所の設置場所と想定している投票者数を質問したのに対し、選挙管理委員会事務局から「加古川東高校と加古川北高校での実施を予定している。加古川東高校においては、市内在住者のうち参議院議員選挙が行われる7月までに18歳の誕生日を迎える生徒約30名及び教職員の投票を見込んでいる」との答弁がありました。

○民生費

社会福祉費における地域生活支援事業の扶助費2億2,258万4,000円について、令和6年度当初予算と比べ、1,725万3,000円増額した理由を質問したのに対し、福祉部から「移動支援

事業の利用者数が増加したこと、令和7年度から重度訪問介護利用者等大学等修学支援事業を新たに実施することが主な理由である」との答弁がありました。

老人福祉費における地域支え合い体制づくり事業の地域支え合い生活支援補助金80万円について、内容を質問したのに対し、福祉部から「高齢者の日常生活における困り事に対する支援を行う団体に対し、課題解決に向けた取組に係る経費を補助するものである。補助上限を10万円とし、補助割合は10割と考えている」との答弁がありました。

他の委員から、補助対象となる具体的な支援の内容を質問したのに対し、「掃除、洗濯、買い物、庭の手入れ、見守りなどを想定している」との答弁がありました。

○衛生費

保健衛生費における保健推進事業1億5,854万円について、歯周病検診の対象に20代と30代を追加した目的を質問したのに対し、健康医療部から「第3次ウェルネスプランかこがわの策定時にアンケート調査を実施したところ、年1回以上、歯科健診を受診している人の割合は約45%であった。特に20代と30代の受診率が低かったことから、日常のオーラルケアに加え、年1回はプロフェッショナルケアを受けることを習慣化するためである」との答弁がありました。

○農林水産業費

農業費における農業振興事業の自然にやさしい農業促進事業委託料301万4,000円について、事業内容を質問したのに対し、産業経済部から「県立農業高校と連携し、有機農業に関する授業の実施、学校の圃場の一部で有機農作物の栽培、生徒や専門的な機関による土壌等の分析・検証に取り組む予定である」との答弁がありました。

○商工費

商工費における旧公設地方卸売市場整理事業の場内建物解体撤去工事監理業務委託料990万円に関連して、工事及び跡地活用の進捗状況を質問したのに対し、産業経済部から「今年度中に建物上屋の半数程度を撤去し、令和7年度からは地中埋設物の撤去などにも着手する予定であり、令和8年春頃の工事完了を見込んでいる。跡地活用については、令和7年秋頃から事業者の公募を開始する予定である」との答弁がありました。

○土木費

道路橋梁費における自転車対策事業の尾上の松駅南駐輪場改修工事費2,300万円の内容を質問したのに対し、建設部から「現在借地にて運営している当該駐輪場敷地の購入に併せて、フェンス及び進入路等の改修工事を行うものである」との答弁がありました。

都市計画費における日岡駅周辺整備事業の日岡駅周辺整備工事設計委託料852万5,000円の内容を質問したのに対し、都市計画部から「JR西日本による日岡駅の駅舎整備に併せて、トイレ及び待合スペースを整備するため、工事設計を委託するものである」との答弁がありました。

○教育費

社会教育費における放課後児童健全育成事業の児童クラブ新設工事費1億4,146万円について、加古川第1及び第2児童クラブ用のプレハブ教室の規模と設置時期を質問したのに対し、教育指導部から「2階建てでトイレ付きの施設を整備する予定である。令和8年4月から利用が開始できるよう整備を進めたい」との答弁がありました。

議 決 件 数

区 分	予 算	条 例	単 行	契 約	人 事	会 議 案	合 計	請 願
市長提出 議案	2 1	1 5	1	3	3		4 3	1
議員提出 議案						2	2	

議決結果及び会派等の賛否一覧

◆市長提出議案

※○は賛成、×は反対。

番 号	件 名	結 果	創	公	市	維	未	無
議案第1号	令和6年度加古川市一般会計補正予算（第7回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第2号	令和6年度加古川市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第3号	令和6年度加古川市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第4回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和6年度加古川市介護保険事業特別会計補正予算（第4回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和6年度加古川市公園墓地造成事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和6年度加古川市病院事業債管理事業特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和6年度加古川市財産区特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和6年度加古川市水道事業会計補正予算（第4回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第9号	令和6年度加古川市下水道事業会計補正予算（第3回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和7年度加古川市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
議案第11号	令和7年度加古川市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
議案第12号	令和7年度加古川市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
議案第13号	令和7年度加古川市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
議案第14号	令和7年度加古川市公園墓地造成事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和7年度加古川市夜間休日応急診療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和7年度加古川市歯科保健センター事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和7年度加古川市病院事業債管理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
議案第18号	令和7年度加古川市学校給食費管理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
議案第19号	令和7年度加古川市財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○

番 号	件 名	結果	創	公	市	維	未	無
議案第20号	令和7年度加古川市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
議案第21号	令和7年度加古川市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
議案第22号	加古川市青少年問題協議会条例を廃止する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	×
議案第23号	加古川市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第24号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第25号	加古川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第26号	加古川市職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第27号	加古川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第28号	加古川市指定地域密着型サービス事業者等の指定申請等手数料条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第29号	加古川市建築確認申請等手数料条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第30号	加古川市開発許可等手数料条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第31号	加古川市国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	×
議案第32号	加古川市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	×
議案第33号	加古川市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第34号	加古川市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第35号	加古川市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第36号	地方独立行政法人加古川市民病院機構第3期中期計画の一部変更の認可について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第37号	スポーツ交流館改修工事請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第38号	神吉中津線橋梁上部工事請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第39号	加古川市道神吉中津線A2橋台（1期）工事委託のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第40号	加古川市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第41号	加古川市監査委員選任につき同意を求めること（船江 恒平氏）	同意	○	○	○	○	○	○
議案第42号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること（岩田 由香里氏）	推薦	○	○	○	○	○	○
議案第43号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること（柳谷 佐代子氏）	推薦	○	○	○	○	○	○

◆請願

※○は賛成、×は反対。

番 号	件 名	結果	創	公	市	維	未	無
請願第1号	「選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択	×	○	○	×	×	○

◆議員提出議案

※○は賛成、×は反対。

番 号	件 名	結果	創	公	市	維	未	無
会議案第1号	加古川市議会委員会条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
会議案第2号	加古川市議会個人情報保護条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○

◆会派略称及び所属議員

令和7年3月24日現在

◆創生加古川(創)	◆公明党議員団(公)	◆かこがわ市民クラブ(市)	◆加古川維新の会(維)	◆かこがわ未来の会(未)	◆無会派(無)
岩本泰典・清水玲子・山本賢吾 藤原繁樹・東田寿啓・大野恭平 西村雅文・松本裕之・織田正樹 中村亮太・木谷万里 玉川英樹(議長)	山崎兼次・岡田妙子 桃井祥子・白石信一 小林直樹・相良大悟	井上恭子・谷 真康 渡辺征爾・稲次 誠 山本一郎	橋本 南・落合 誠 中山俊明	藤原みつえ・柘植厚人 森田俊和	※会派に属さない議員 立花俊治・橋本和彦

※原則として議長は議案の採決に加わらない。

代 表 質 問

市長の施政方針を受けて、各会派を代表する5人の議員が質問し、市長及び教育長から答弁がありました。質問議員及び質問項目は次のとおりです。

○山本 賢吾(創生加古川)

1. 公共施設等総合管理計画について
2. 防災対策について
3. 加古川市の土地利用について
4. 新規事業の採択について
5. 加古川市の夢、市長の夢について

○相良 大悟(公明党議員団)

1. 若い世代の支援について
2. 教育を振興するための施策について
3. 文化・芸術の振興について
4. 高齢者支援の仕組みづくりについて
5. 地域医療の充実について
6. 防災対策について
7. 消費者保護対策について
8. ゼロカーボンシティ実現に向けた電力地産地消について
9. 「居心地が良く、歩きたくなるまちなか」について

○山本 一郎(かこがわ市民クラブ)

1. 中期財政計画について
2. 本市が考える教育に関する新たな取り組みについて
3. まちづくりの進め方について

○藤原 みつえ(かこがわ未来の会)

1. 持続可能なまち加古川にするための市民の命と健康について

○落合 誠(加古川維新の会)

1. 播磨臨海地域道路インターチェンジ周辺の整備について
2. 市民ニーズにあった子育て支援・保育の充実について
3. 職員の人手不足解消に向けた働き方改革や支援について
4. 2025年大阪・関西万博に子どもたちを招待する取組について

一般質問

一般質問では、16人の議員が質問に立ち、各部長から答弁がありました。質問議員及び質問項目は次のとおりです。

○松本 裕之（創生加古川）

【一括方式】

1. 福祉避難所について
2. 加古川市総合防災訓練について

○橋本 和彦（無会派）

【一括方式】

1. 播磨臨海地域道路について
2. 選挙の在り方について

○中山 俊明（加古川維新の会）

【一括方式】

1. 救急出動の現状と救急車の適正利用の推進について

○中村 亮太（創生加古川）

【一括方式】

1. 学校園の安全対策について
2. オーガニックに対する考え方について
3. さらなるシティプロモーションの向上について

○藤原 繁樹（創生加古川）

【一括方式】

1. 本市における火葬待ちの現状と課題について

○清水 玲子（創生加古川）

【一問一答方式】

1. 「地域総がかりの教育」について
2. 見守りカメラ及び地域見守りカメラについて

○岩本 泰典（創生加古川）

【一括方式】

1. 学校等公共施設の跡地活用について
2. 市街化調整区域における地区計画運用基準の策定について

○山崎 兼次（公明党議員団）

【一括方式】

1. 5歳児健診の実施について
2. 東播磨臨海広域市町圏における電力地産地消事業について

○柘植 厚人（かこがわ未来の会）

【一括方式】

1. 公立の教育保育施設の職員のスキルアップに関する取り組みについて
2. 加古川市内の全小学校に温水シャワーを設置することについて
3. 加古川市内の全小中学校にエレベーターを設置することについて

○井上 恭子（かこがわ市民クラブ）

【一括方式】

1. 救急体制の構築と医療関係機関との連携について

○森田 俊和（かこがわ未来の会）

【一括方式】

1. 不登校問題解消のための施策について

○東田 寿啓（創生加古川）

【一括方式】

1. 外国人市民に対する支援と多文化共生施策の推進について

○木谷 万里（創生加古川）

【一問一答方式】

1. 不登校対策と学びの多様化学校について
2. 市民が実感できるスマートシティについて
3. 切れ目のない支援体制について

○桃井 祥子（公明党議員団）

【一括方式】

1. 災害時におけるトイレの在り方について
2. 宅地内給排水設備の早期復旧に向けた行政としての支援について

○立花 俊治（無会派）

【一括方式】

1. 大阪・関西万博について
2. 自衛隊と学校教育について
3. 公共施設のトイレの管理と改修状況等について

○谷 真康（かこがわ市民クラブ）

【一括方式】

1. 町内会及び自治会活動における支援について

視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、他都市の先進的な取組を本市の市政向上に役立てることを目的に視察しています。

今月号では、議会運営委員会の視察報告書を要約のうえ掲載します。

議会運営委員会（日時：令和7年2月3日～4日） 報告者 委員長 山本 賢吾

①熊本県熊本市議会「災害時における議会对応について」 「議会改革の取組について」

事業の概要

・災害時における議会对応について

熊本市議会は、平成28年熊本地震時の議会の対応として、災害復旧及び市民生活の安定を取り戻すことを最優先とし、同年6月に開催された第2回定例会の会期を1日のみとすることに決定した。その後、熊本地震からの復旧・復興に関する調査特別委員会を設置し、平成28年6月10日から平成29年3月24日の期間で計8回開催した。

熊本地震での対応における課題を踏まえ、市議会として共通認識を持ち、災害時に即応できる体制の整備を図ることを目的に、熊本市議会災害対策会議設置要綱を平成28年9月6日に制定し、災害時の体制を整備している。また、令和5年6月に議員、本会議に出席する市職員、議会局職員による地震避難訓練を実施し、本会議中に強い揺れの地震が発生した際の避難ルートや本会議の中断方法を確認した。同年11月には、大規模災害時への対応に向けた議員の意識向上と連絡体制の強化を図るため、熊本市議会災害対策会議設置訓練を実施した。



・議会改革の取組について

平成27年の統一地方選を機に、議会活性化のための諸改革に関し協議又は調整を行うことを目的とし、議会活性化検討会を設置している。さらに、令和6年度からは協議項目等の事前検討の場として、任意の会議である作業部会を設置し、議会の活性化に取り組んでいる。

また、市政への関心を高め、若い世代にもより開かれた議会を実現するために、若い世代が議会や議員とふれあう機会を創出する取組を行っている。主権者教育を推進する取組として、若い世代を対象に市議会に関するアンケート結果を基にした「意見交換会」を実施している。さらに、若い世代が議会や議員活動に一層関心を持ち、社会や政治に参画する力や主権者意識を高めることを目的として、令和5年度から「高校生議会」を開催している。

視察を終えての所感

熊本市議会では、地震避難訓練を実施したり、各議員の議席にヘルメットを常備しており、本市議会においてもヘルメットの常備や傍聴者の避難を含めた議場での避難訓練の必要性を感じた。今後、災害発生時の議会对応の在り方、本会議や委員会中の避難訓練、そして、議員行動マニュアルにとどまらず、明確に議員の行動を位置づける要綱等の制定が必要であると考えている。

高校生や大学生、専門学生等の若い世代を対象にした意見交換会は議員を身近に感じることができ、議員の仕事や市議会についての理解促進につながると感じた。議会の活動がしっかり見え、市民との距離を縮める手段として有効であると思うので、本市議会としてもできる方法で取り組んでいければと考えている。

②広島県呉市議会「調査・研究型の所管事務調査について」

「議会の広報活動の取組について」

事業の概要

・調査・研究型の所管事務調査について

呉市議会は、各常任委員会が自主的にテーマを設定し、所管事務調査を行っている。議会側から市政の問題などを調査・研究することで、必要とされる条例の立案や施策の提言を行うことができ、市政の進展に寄与している。常任委員会では、テーマについて執行部側から取組状況の報告を受け、現状を把握し、課題について委員間討議を行い、問題点を把握している。また、テーマに基づき先進都市の視察を行い、常任委員会で意見交換、協議を行った後に調査報告書をまとめて議長に提出している。

・議会の広報活動の取組について

各会派および諸派から選出された6名の議員で構成された広報委員会で議会広報紙の編集を行っている。「もっと市民に見てもらえる議会だよりにしたい」という機運が高まり、WEB研修会を受講し、講師からの助言を受けて協議した結果、令和4年度に紙面のリニューアルを行った。文字数を減らして余白を確保し、写真やイラストを多用するなど、市民に伝わる広報紙になるように紙面作成を行っている。

また、SNSを活用した広報については、議会改革の一環として、「開かれた議会」「議員活動の見える化」などを推進するため、Facebookで情報発信を行っている。平成23年3月から本会議のインターネット中継を行い、令和5年9月定例会からはYouTube配信において字幕付録画映像を公開している。

視察を終えての所感

委員会主導で行う所管事務調査は、テーマ決定・状況確認・先進都市視察・論点整理・報告書の提言というように、スケジュールを明確にして実施していると感じた。調査・研究型の所管事務調査を充実させるには、個々の議員の積極性が必要であり、委員間討議や報告書のまとめなどは委員長のリーダーシップが重要な要素であるとする。



議会広報紙については、市民が知りたい情報を分かりやすく伝えることが徹底されていた。本市議会においても、どのような議会だよりを届けたいかを今一度、整理する必要があると考える。

■■■■■■■■■■ 議会のうごき ■■■■■■■■■■

——4月の常任委員会開催予定——

日(曜日)	日 程
4月17日(木)	総務常任委員会
18日(金)	福祉教育常任委員会
21日(月)	産業環境常任委員会
※開会時刻はいずれの日も午前9時30分の予定です。	

＜発行＞ 加古川市議会事務局 議事総務課
〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000
電話：079-427-9304・FAX：079-424-9043